

## 検索ボックス

<< [血管炎 ; 特にANCA関連血管炎](#) | [TOP](#) | [安静時脈拍数は心血管疾患の予後因子](#) >>

2018年03月24日

<< [2023年01月](#) >>

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 最近の記事

- [\(01/30\)実地医家のべからず集 ; choosing wisely](#)
- [\(01/28\)新しい心不全治療薬を強く推奨！・JACC](#)
- [\(01/27\)人工関節周囲感染症](#)
- [\(01/24\)新型コロナ治療薬ラグゼリオの効果](#)
- [\(01/23\)C型肝炎治療薬のDAAの有効性は普遍的](#)

## 最近のコメント

- [高齢者の尿酸降下薬・サイロリックの初期用量 by \(12/14\)](#)
- [新型コロナの死亡率は世界で90%減少 by \(11/27\)](#)
- [新型コロナの死亡率は世界で90%減少 by \(11/27\)](#)
- [インフルエンザワクチンのQ&A by \(10/18\)](#)
- [副腎偶発腫瘍 \(incidentaloma\) の発生頻度 by \(10/14\)](#)

## タグクラウド

## カテゴリ

- [小児科 \(229\)](#)
- [循環器 \(259\)](#)
- [消化器・P P I \(150\)](#)
- [感染症・衛生 \(294\)](#)
- [糖尿病 \(134\)](#)
- [喘息・呼吸器・アレルギー \(103\)](#)
- [インフルエンザ \(110\)](#)
- [肝臓・肝炎 \(64\)](#)
- [薬・抗生剤・サプリメント・栄養指導 \(52\)](#)
- [脳・神経・精神・睡眠障害 \(52\)](#)
- [整形外科・痛風・高尿酸血症 \(37\)](#)

## 小児の片頭痛

### 小児の片頭痛



小児の片頭痛は典型的でなく、時に腹部症状のみで頭痛を伴わないことがあります。雑誌小児科より、小児に関する片頭痛の総説が載っていました。良くまとめられていましたので掲載します。

- 1) 一次性頭痛 (primary) と二次性頭痛 (secondary) に分けます。
- 2) 筋緊張性 (肩こり) 頭痛から片頭痛に進展するものもあると解釈されていましたが、嘔吐悪心、光や音の過敏があれば、片頭痛として対処したほうが良いとしています。
- 3) 片頭痛は、中学生で4.8%、高校生で15.6%の頻度と意外に多いです。
- 4) 治療はイミグラン点鼻薬か、マクサルト経口が安全である。
- 5) 頭痛と一見関係ない症状が、片頭痛に移行する事が分かってきた。下記の4疾患がそれに含まれる。

疾患名	有病率	診断	予後	
周期性嘔吐性頭痛	4~7歳 (3~17歳) 8%	学童生活の1/3~2/3 (3歳入/出前)に3回以上頻回発作 (1ヶ月以上) 出現。診断: 国際頭痛分類 (ICHD-3) 参照。下剤) 予防薬: シプロヘキサジン (吐瀉以下の第一選択)。急性期治療: アセトアミノフェン、アロプリジン (5歳以上の第一選択)、イブプロフェン、コキシメチム Q2、パルチジン、フルメチルシリン	40~60%は10歳までに自然寛解 (成人病状あり)。40~60%は継続して発作。	
周期性腹痛	4~7歳 (3~16歳) 10~15% (腹部外傷を伴わない場合) 片頭痛の家数 10~15%	診断: 国際頭痛分類 (ICHD-3) 参照。診断: 国際頭痛分類 (ICHD-3) 参照。薬物療法: 5-HT <sub>2A</sub> 拮抗薬 (フルメチルシリン)、トリプタン系 (シプロヘキサジン)。急性期治療: アセトアミノフェン、シプロヘキサジン、ロキソニン、アロプリジン、コキシメチム Q2、パルチジン	80%は思春期から成人までに寛解し、20%は成人後も発作を繰り返す。	
慢性周期性嘔吐	2~4歳 (2~11歳) に3つのピーク (3ヶ月~15ヶ月)	学童生活の2~3% 小児の慢性周期性嘔吐 (CPV) 片頭痛の家数 10~15%	診断: 国際頭痛分類 (ICHD-3) 参照。診断: 国際頭痛分類 (ICHD-3) 参照。薬物療法: 5-HT <sub>2A</sub> 拮抗薬 (フルメチルシリン)、トリプタン系 (シプロヘキサジン)。急性期治療: アセトアミノフェン、シプロヘキサジン、ロキソニン	5~8歳までに寛解 (2~3歳) 3分の2は思春期の発作によりまたは再発性発作を繰り返す。片頭痛への進展は10~40%。再発性頭痛と関連する割合は10~20%である。
慢性周期性頭痛	5~7歳 (3~20歳) 70%は7歳までに発作	学童生活の2~3% 診断: 国際頭痛分類 (ICHD-3) 参照。薬物療法: 5-HT <sub>2A</sub> 拮抗薬 (フルメチルシリン)、トリプタン系 (シプロヘキサジン)。急性期治療: アセトアミノフェン、シプロヘキサジン、ロキソニン	診断: 国際頭痛分類 (ICHD-3) 参照。診断: 国際頭痛分類 (ICHD-3) 参照。薬物療法: 5-HT <sub>2A</sub> 拮抗薬 (フルメチルシリン)、トリプタン系 (シプロヘキサジン)。急性期治療: アセトアミノフェン、シプロヘキサジン、ロキソニン	5歳 (3ヶ月~1歳) までに寛解。20%に持続する慢性発作の割合と10%に家族性偏頭痛性片頭痛 (MIG) に関連する割合は不明。再発性頭痛、慢性周期性嘔吐に比べて寛解率は低く、再発性頭痛と関連する割合は10~20%である。

- 6) 本論文の表を下記にPDF化しました。

[ワクチン](#)(85)  
[癌関係](#)(11)  
[脂質異常](#)(29)  
[甲状腺・内分泌](#)(20)  
[婦人科](#)(12)  
[泌尿器・腎臓・前立腺](#)(43)  
[熱中症](#)(7)  
[日記](#)(24)  
[その他](#)(85)

## 過去ログ

[2023年01月](#)(14)  
[2022年12月](#)(12)  
[2022年11月](#)(16)  
[2022年10月](#)(15)  
[2022年09月](#)(13)  
[2022年08月](#)(17)  
[2022年07月](#)(13)  
[2022年06月](#)(15)  
[2022年05月](#)(15)  
[2022年04月](#)(14)  
[2022年03月](#)(15)  
[2022年02月](#)(14)  
[2022年01月](#)(16)  
[2021年12月](#)(14)  
[2021年11月](#)(17)  
[2021年10月](#)(17)  
[2021年09月](#)(13)  
[2021年08月](#)(16)  
[2021年07月](#)(12)  
[2021年06月](#)(16)  
[2021年05月](#)(16)  
[2021年04月](#)(14)  
[2021年03月](#)(18)  
[2021年02月](#)(19)  
[2021年01月](#)(16)  
[2020年12月](#)(17)  
[2020年11月](#)(15)  
[2020年10月](#)(17)  
[2020年09月](#)(19)  
[2020年08月](#)(14)  
[2020年07月](#)(17)  
[2020年06月](#)(14)  
[2020年05月](#)(21)  
[2020年04月](#)(18)  
[2020年03月](#)(18)  
[2020年02月](#)(18)  
[2020年01月](#)(19)  
[2019年12月](#)(14)  
[2019年11月](#)(15)  
[2019年10月](#)(18)  
[2019年09月](#)(18)  
[2019年08月](#)(14)  
[2019年07月](#)(14)  
[2019年06月](#)(16)  
[2019年05月](#)(14)  
[2019年04月](#)(18)  
[2019年03月](#)(19)  
[2019年02月](#)(19)  
[2019年01月](#)(15)  
[2018年12月](#)(16)  
以降はカテゴリーで検索してください。

[RDF Site Summary](#)  
[RSS 2.0](#)

私見)

本院でのストラテジーは、簡略に下記の様にしています。

- a : 腹痛で片頭痛を疑う場合は、ペリアクチンシロップ
- b : 体重30kg以下の場合は、イミグラン鼻用を検討 (高価)
- c : 体重30kg以上の場合は、MRI実施後にマクスルト1/2錠を、保護者の了解のもとで処方
- d : 何れの場合も、頭痛があればブルフェンを併用

本院では小児に頭部MRIを行い、血管異常 (A-V malformation) が無い事を確認してからトリブタン

を処方しています。

各トリブタンの特徴については、下記のPDFをご参照ください。

尚、下記の書籍より、上記の反復性疾患について抜粋しました。

- a : 乳幼児診療AtoZ、小児科、2011年4月臨時増刊号
- b : 日本医師会雑誌、2015年、5月号
- c : その他関連文献を同時に掲載します。
- d : 失礼ながら、以前の雑誌小児科より拝借したのも掲載します。

[雑誌小児科より本論文.pdf](#)

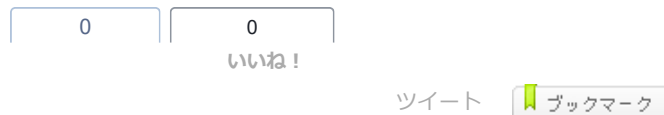
[周期性症状.pdf](#)

[トリブタンについて.pdf](#)

[雑誌、小児の片頭痛.pdf](#)

[小児の頭痛.pdf](#)

[文献小児の頭痛.pdf](#)



### 【小児科の最新記事】

[ファイザー6か月～4歳用ワクチンの開始](#)  
[生後6か月から5歳のモデルナワクチンの評..](#)  
[乳幼児の発熱管理](#)  
[小児のLong COVIDに対するガイド..](#)  
[小児の急性中耳炎の第一選択薬はペニシリン..](#)

#### この記事へのコメント

先生、久しぶりに婦人公論か何かに、小保方さんのグラビアが載ってましたが...

だいぶモデルチェンジされましたね～(^o^)/

Posted by at 2018年03月29日 08:19

